

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和4年度 第2回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2022年(令和4年)5月27日(金) 午後3時30分から午後5時まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	委 員：20人(総数 22人) (出席者) 畠山会長、甘粕副会長、澁谷(晴)副会長、徳江副会長 飯森委員、藤原委員、小川委員、甘粕委員、阪井委員、 岩田委員、渡辺委員、依藤委員、岡田委員、山口委員、 甲斐委員、桐生委員、福島委員、近藤委員、保川委員、 西永委員(オンライン参加) 事務局：5人(出席者 横田センター長、森井主幹、下間、関口、 國松)
報 告	1 全体会の進行について、前回全体会での提案を受け、第2回役員会で検討した結果、会長の負担軽減を図るため副会長が司会進行し、最終的な決定や意見の取りまとめを会長が行うこととなった。 2 前回全体会以降の地域事業についての報告が行われた。 ア 地区社会福祉協議会 片瀬江の島癒しのコンサートの周知。 イ 生活環境協議会 5月27日午前、落書きけしを生環協役員で実施。5月29日は市主催のごみゼロクリーンキャンペーンが行われる。 ウ 片瀬市民スポーツの会 4月29日にソフトボールの大会が開催され、43人が参加。また、5月29日に片瀬中学校グラウンドでランドゴルフの事業が開催される。 なお、6月7日と9日に、片瀬小学校から依頼があり、児童の体力測定の手伝いをする。
議 題	(1) 各部会からの報告、協力員について (2) 部会の活動について 資料1 (3) 検討課題について 資料2 (4) その他 議題終了後、公募委員と団体選出委員の2グループに分けた意見交換
議題に対する検討事項・決定事項・意見等	(1) 各部会からの報告、協力員について ア 人材・情報バンクセンター運営委員会 部会は未開催だが、新任期委員とコーディネーターとの顔合わせと意見交換を行い、役員を決定した。

<p>議題に対する検討事項・決定事項・意見等</p>	<p>副会長は公募委員3人、監事は藤原委員、会計は澁谷副会長となった。</p> <p>協力員として、運営委員長経験者の犬山氏、川嶋氏、澁谷(宏)氏と、コーディネーター経験者の石川氏・柳田氏の5人をお願いした。</p> <p>イ ボランティアセンター運営委員会 5月26日に第2回ボランティアセンター運営委員会が開催され、承認前だが資料に記載の協力員候補者にも会議に出席してもらい、収支決算や事業計画、予算などを検討した。また、今年度から、小学生の学習支援として正式にひだまり教室を開催する。</p> <p>ウ 青少年健全育成部会 資料に記載のとおり協力員依頼者の報告を行った。また、6月2日に第1回部会を開催する。</p> <p>エ 郷土文化推進部会 第1回部会が5月20日に開催され、片瀬歴史マップの活用について検討した結果、作成部数が限られているため地域回覧周知することとなった。また、協力員は、前年度委員の金子氏、永由氏、笹岡氏、杉下氏をお願いしたい。次回部会は、6月10日に開催する。</p> <p>「決定事項」 各部会から提案のあった協力員候補は賛成多数により決定。</p> <p>(2) 部会の活動について 資料1 第1回全体会で慣れるまでの間、流動的に参加することはできないのかとの提案を受け、9月末までは他の部会にも出席できるとする。</p> <p>(3) 検討課題について 資料2 今期の片瀬・江の島まちづくり協議会の活動形態について ア 広報活動は、ワーキンググループとして活動。 イ 郷土魅力継承と自治会の理解促進活動は、活動支援となるので、全体会の中での協議事項。 ウ 片瀬山公園の整備は、市の関係団体・部署と連絡を取りながら、情報収集をする必要があるため勉強会。 エ 公募委員による意見交換は、自由に意見を出し合う勉強会の場として、勉強会のテーマが決まれば事務局と相談。</p> <p>質問 どのようにすればSNSなどを活用した情報発信ができるのか。</p> <p>回答 市で定める情報セキュリティポリシーやガイドラインに準じ、アカウントを開設し、発信する必要がある。</p> <p>意見 勉強会について、新旧の片瀬住民で一緒に話し合った方が良い。公募委員だけの勉強会については疑問を感じる。</p>
----------------------------	---

<p>議題に対する検討事項・決定事項・意見等</p>	<p>「決定事項」 広報ワーキングの部員として山口委員が立候補した。他の部会員について希望者がいれば事務局に連絡を依頼した。</p>
<p>次回までの確認事項</p>	<p>1 地域広報事業ワーキングの概要について報告する。 2 公募委員の意見交換、勉強会の在り方について検討する。</p>
<p>その他</p>	<p>1 意見交換会 公募委員と団体選出委員の2グループに分け、意見交換を行った。 [団体選出委員グループ] ア 落書きけし事業に人が集まらないので団体間の横の連携を取ることができればよい。 イ 江の島の空き家が民泊施設として使用されている。空き家は、安全上や防災や防犯上の課題がある。不特定多数利用など、他地区の状況なども含め課題としたい。 ウ 湘南海岸公園駅そばの横断歩道が車両の通行も多く、子どもの横断が危ないので、交対協でしおさいセンター寄りに移設することについて検討されてる。(警察と協議中) エ すばな通りのネズミ問題で、今年の夏にネズミが多く発生し、今年も出るかもしれない。 [公募委員グループ] ア 地域の関心ごとは防災である。自主防とは違う視点で、それぞれの地域で避難等対応が異なる。津波避難について検討してはどうか。 イ SNSの発信など、どのように世代にマッチした広報を行い、情報の共有をするかが課題。 ウ 片瀬で開催されている祭に色々な地域から参加することで、ボランティア活動などに繋がられないか。 エ 片瀬の魅力をたくさんの人にどのようにすれば伝わるのか。</p> <p>2 その他 わんわんパトロールの復活について質問があり、以前は行っていたが、排泄物の処理など課題となった経過があり、現在は積極的には行っていない。片瀬地区防犯協会では要領で定めているが制約もあることから、ゼッケンを用意して配布したらどうかと考えているとのこと。</p>
<p>次回会議 開催日時・場所</p>	<p>全体会 日時：2022年（令和4年）6月16日（木） 午後6時30分 から 場所：片瀬市民センター ホール</p>